プレスリリース
報道関係者の皆様からの取材
お待ちしております



2026年8月18日

ひがしやまと
東大和市
Higashiyamato

発売前の本で編集者体験、10/11 東大和市×講談社

-講談社の現役編集者に感想やアイデアを伝える体験教室-

東大和市は、株式会社講談社との共催により、未就学児・小学生とその保護者を対象にした編集者のお仕事体験教室「企業（講談社）と学ぶ特別教室！～発売前の本を読んでキミも編集者になってみよう！～」を、2026（令和8）年10月11日（日曜日）、東大和市中央公民館ホールで開催します。

当日は、講談社の児童図書出版部に所属する現役編集者が講師として登壇します。子どもたちは発売前の本を読み、感想やアイデアを編集者に伝える“本づくりの仕事”を体験します。

子どもたちの声が、実際の本づくりに生かされる可能性がある点が特徴です。



【開催概要】

日時：2026（令和8）年10月11日（日曜日）
第1回 13:00～14:00 第2回 15:00～16:00

会場：東大和市中央公民館ホール（東京都東大和市中央3-926）

対象：未就学児・小学生とその保護者　　定員：各回50名　　参加費：無料

主催：東大和市・東大和市教育委員会

共催：株式会社講談社・株式会社官民連携事業研究所

【開催の趣旨】

東大和市は、子どもの体験学習機会の充実を目的として、子どもたちが読書に親しみ、自分の意見を持ち、言葉で伝える力を育む機会をつくるため、株式会社講談社と共催で本イベントを開催します。

今回、東大和市と包括連携協定を結んでいる株式会社官民連携事業研究所の橋渡しにより、株式会社講談社との共催イベントが実現しました。

本イベントでは、子どもたちが発売前の本を読み、感じたことや考えたことを編集者に伝えます。自分の言葉が本づくりに生かされるかもしれない体験を通じて、読解力・思考力・表現力を育むとともに、「自分の意見を伝えていい」と感じられる機会を提供します。

【イベントの見どころ】

1　講談社の児童図書出版部に所属する現役編集者が講師として登壇
2　子どもたちが発売前の本を読み、感想やアイデアを伝える
3　子どもたちの声が、実際の本づくりに生かされる可能性がある

【ご取材お待ちしております】

◆本イベントでは、以下のような場面を取材いただけます。

・講談社の現役編集者が、子どもたちに向けて“編集者の仕事”を紹介する様子
・子どもたちが発売前の本を読む様子
・子どもたちが感想やアイデアを考え、自分の言葉で伝える様子
・編集者が子どもたちの声を受け止める様子

「子どもの体験学習機会の創出」「子どもの意見表明」「読書推進」「官民連携」「出版社と自治体の連携」など、複数の切り口で取材いただける内容です。

◆　当日の撮影・掲載について

発売前の本を使用するため、本の表紙・本文・書名等の撮影および掲載範囲については、当日または事前にご案内します。

また、参加者の撮影にあたっては、当日の案内に従っていただきますようお願いいたします。

◆　メディア関係者の参加方法

発売前の本の撮影・掲載範囲については、当日または事前にご案内します。

当日ご取材いただけるメディア関係者の方は、10 月９日（金曜日）までに、電話またはメールにてご一報ください。

＜問い合わせ先＞
東大和市教育部生涯学習課　担当　島田（しまだ）
☏：042-564-2451　✉：shougaigakusyuu@city.higashiyamato.lg.jp